

平成23年度開講 教育内容・カリキュラム シラバス一覧  
 国立天文台「宇宙映像利用による科学文化形成ユニット」 科学映像クリエイタ養成コース

科目 No. 11-C1 科目名 基礎講座 (B)		
担当講師名	三浦 均 (武蔵野美術大学教授)、 安藤幸央 ((株)エクサ)、 高幣俊之 ((株)オリハルコンテクノロジー)、 武田隆顕 (国立天文台専門研究職員)、 中山弘敬 (国立天文台専門研究職員)、 三上真世 (国立天文台専門研究職員) ほか	
研修コース	宇宙映像を利用した「科学映像クリエイタ」の養成	
講義開催日	平成23年8月30日～平成23年11月15日(全12回)いずれも火曜日 19時～21時(1回のみ20時30分まで) 国立天文台 / 科学技術館	
講義目標	科学的な成果をふまえて映像を制作するための基礎的な知識・技術を習得する。	
第1回 8月30日 国立天文台	天文シミュレーション データの可視化	修了制作に向けてのシミュレーションデータ可視化に関する基礎知識の習得、昨年度修了制作作品鑑賞(武田)
第2回 9月6日 国立天文台	グラフィックプログラムによる映像制作入門	グラフィックプログラムの仕組み(安藤)
第3回 9月13日 国立天文台	スクリプトによる 画像処理入門	cygwinを使用した画像処理の基礎技術習得(三浦)
第4回 9月20日 国立天文台	映像制作概論	映像制作における基礎知識の習得(三上)
第5回 9月27日 国立天文台	修了制作に向けて	修了制作作成に向けての計画立て(三上)
第6回 10月4日 国立天文台	グラフィックプログラムによる映像制作入門2	Mitakaを用いた映像制作技術習得(高幣)
第7回 10月11日 国立天文台	3DCG制作実習	3DCG基礎技術習得(三浦)
第8回 10月18日 国立天文台	映像編集実習	素材編集技術の習得(中山)
第9回 10月25日 科学技術館	映像制作ワークフロー、 シンラドームデモ	ドーム用映像制作における行程説明とシンラドームデモ(高幣)
第10回 11月1日 国立天文台	ドーム映像制作入門1	ドーム投影素材の作成(武田)
第11回 11月8日 国立天文台	ドーム映像制作入門2	ドーム投影素材のドーム投影(三上)
第12回 11月15日 国立天文台	科学と芸術/ネットワークを用いた映像コンテンツの展開	ゲスト講師 小阪淳(美術家)、伊豫田旭彦(株式会社ダウンゴ)

◆ その他のスケジュール

- 7/5 (火) 18:30～ オリエンテーション(概要説明、修了制作に関してなど), 交流会 場所: 国立天文台
- 8/2 (火) 19:00～ オリエンテーション2 (修了制作に関しての詳細説明)
- 8/30 (火) 開講式
- 12/20 (火) (予) 修了制作中間発表会
- 2/21 (火) 修了制作発表会
- 3/2 (金) 修了式